

水害に関する学校防災教育

H30.11.16焼津西小学校

- 本年度モデル校の焼津西小学校で、「水害から命を守る」ことをテーマに、11月16日、5年生理科の授業を行いました。
- 担任の田中先生が、「水害から命を守るためにできることは何か」と問いかけ、児童が活発に意見を出し合いました。
- まずは**落ち着いて行動する**、**上階へ避難する**、**情報収集が重要**、**早めの避難行動が必要**など、取るべき行動を挙げました。
- 授業は、志太榛原地域大規模減災協議会の取組の一環として実施され、当協議会で作成した教材集を基に、授業を計画し、行いました。
- 今後、水害に備え、市内小中学校へ展開していくことが望まれます。

H30.11.16(金)13:25~14:10
焼津西小学校 5年生理科の授業

【内容】

- ①大雨によってどのような被害が予想されるか考えよう。
 - 過去の身近な水害を学ぶ
 - ・写真から**身近な水害**を学ぶ
 - ハザードマップで自宅の水害リスクを確認
 - ・市の**ハザードマップ**で自宅の周りがどうなるか確認
 - ・**等身大パネル**で想定の水深さを確認
- ②命を守るために自分ができることは…？
 - ・グループワーク
- ③まとめ(主な意見)
 - ・まずは**落ち着いて行動**することが大事
 - ・上階へ避難(**垂直避難**)、**情報収集**、**早めの避難行動**が重要

